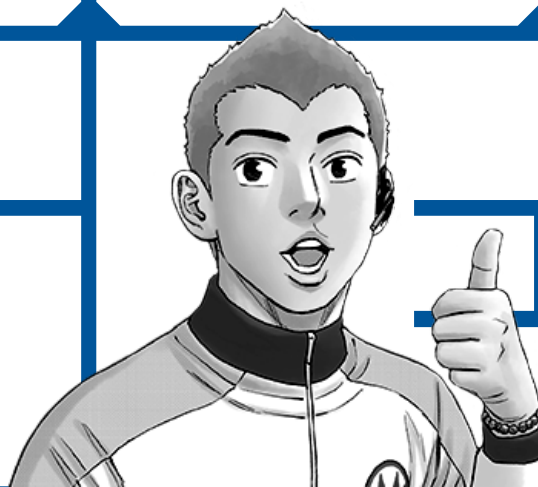


MESSAGE BOOK

IHI 航空・宇宙・防衛事業領域の
仲間とご家族からあなたへ



あなたと一緒に、 これからの空のはなしを するために。

本書は、
IHI 航空・宇宙・防衛事業領域、
社員、そしてそのご家族から、
転職を考えるあなたへのメッセージを集めて、
まとめたメッセージブックです。

なぜ今、航空・宇宙・防衛事業領域は
新しい仲間を必要としているのか
私たちは仕事に対して、
どんな想いを持っているのか
今、どんな課題を抱えているのか
なぜ IHI の航空・宇宙・防衛事業領域にいるのか

そんなことを、それぞれの立場・視点から、
素直な言葉でお伝えします。
本書が転職を考えるあなたの
一助となれば幸いです。

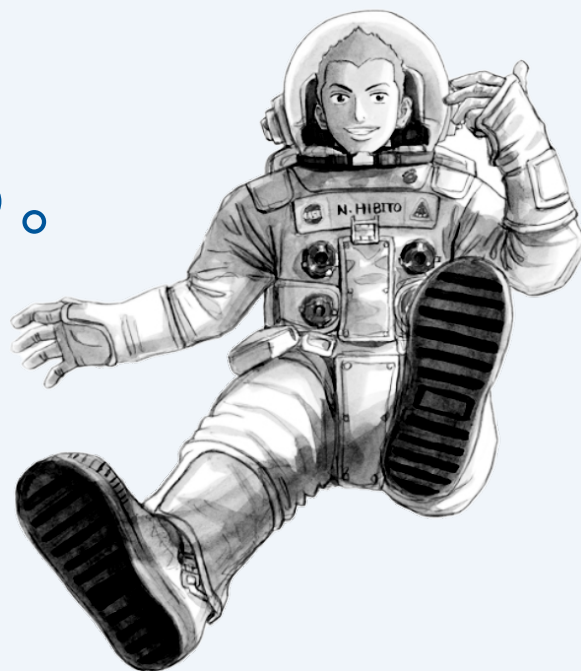
CONTENTS

序章	001
目次	002
事業からのメッセージ	003
社員からのメッセージ	004
家族からのメッセージ	010

これからの 空のはなしをしよう。

航空・宇宙・防衛業界が
大きな変革期の真っ只中にある今、
私たちは日々さまざまな課題解決と、
新たな技術・事業の創出へと
挑み続けています。

例えば、
将来に向けたジェットエンジンの開発
社会に役立つ衛星データの活用
衛星・打上げロケットの安定的な供給
拡大する航空需要に応えるための
DXによる生産革新
CO₂排出を極限まで抑える
航空エンジンの開発
国際共同プロジェクトの一層の拡大
国の安全保障へのさらなる貢献



170年の歴史の中で培った技術力と、
あらゆる業界から集まった
高い専門性を持つ仲間たちが、
多様な知恵と経験、技術を交差しながら、
ものづくりの限界に挑戦しています。

私たちが見据えるのは、
20年、30年、そのもっと先の未来。
あなたの想い・経験・技術力が、
新たな価値を生むきっかけに
なるかもしれません。

人生をかけた挑戦ができる大きな仕事に、
一緒に挑んでみませんか。

MESSAGE

◆ ◆ ◆

IHI 航空・宇宙・防衛事業領域で
働く仲間からあなたへ



**M.U.**

41歳 / 2024年入社

航空・宇宙・防衛事業領域
宇宙システム事業準備室
プロジェクトグループ 主査**前職**

通信キャリア

IHIでのキャリア経緯

2024年 現職

入社背景

転職は2度経験しており、1社目では宇宙業界で人工衛星等の運用に約6年間携わっていました。

2社目では通信業界で携帯電話基地局の構築・建設や衛星通信関係の業務を担当し、10年ほど勤めました。40代を前に自身のキャリアを改めて見直した時、今が転職のラストチャンスだと思い、次のステップを考えるようになりました。

IHIは、これまでの宇宙と通信の両方の経験を活かしますし、採用ページで衛星コンステレーション事業への取り組みを掲げ

ているのを見て、その挑戦的な姿勢に強く惹かれ、応募を決めました。

実は当時、別の会社からも内定をいただいており、承諾期限の前夜まではそちらに入社するつもりでした。しかし、ラストチャンスなら挑戦しようと思い直し、IHIへの入社を決断しました。

入社後の印象

会社として変革を進めている最中で、まさに歯車が動きはじめたタイミングで入社しました。私はエンジニア出身ですが、IHIではこれまで専門的に担当したことなかった事業開発部門に所属

しています。チームの半数はキャリア入社で、社歴も1~2年ほどと若い組織です。混沌とした状況の中でも、さまざまな得意分野を持つメンバーが集まり、それぞれの強みを活かし合いながら業務を進めています。

挑戦と展望

まずは現業でしっかりと成果を出すことが目標です。現在はまだ準備段階ですが、新しい通信技術を活用し、海洋の安心・安全に貢献するサービスの立ち上げに取り組んでいます。できるだけ早くこのサービスを展開し、会社や社会に貢献したいと考えています。

メッセージ

IHIには異業界出身の方でも活躍できる土壌があり、私の部署でも宇宙関連のキャリアを持つメンバーはそれほど多くありません。各自が持つ技術や専門性を活か

しながら補い合うことができる環境です。これからは特に、AIやデータサイエンティストとして強みを持つ方が活躍できる場が増えるのではないのでしょうか。個人的

には、トップダウンで引っ張っていくようなパンチ力のある人にも入ってきてほしいですね。



H.S.

38歳 / 2009年入社

航空・宇宙・防衛事業領域
資材部 調達グループ
アシスタントマネージャー

前職

新卒入社

IHIでのキャリア経緯

2009年 管理部管理グループ
2010年 生産センター 相馬第二工場
生産管理部
2012年 防衛システム事業部 開発部
業務グループ
2017年 現職(2020年～2023年 育児休暇)

入社背景

大学では文学部でフランス語を専攻していましたが、就職活動ではもともと好きだった自動車や機械関係のメーカーを中心に選考を受けていました。IHIへの入社を決めた理由に、面接官が私の話に興味をもち、真剣に話を聞いてくれたことがあります。何度もOB・OG面談を実施してくれたことや、面接の際に若手社員とベテラン社員の階層を超えた仲の良い雰囲気を感じられたことが印象的でした。

入社後の印象

固定観念のない状態で入社した

ので、ギャップは特に感じませんでした。入社してから管理部→生産管理部→開発部を経て、現在は資材部で航空エンジンに使用する材料の購入を担当しています。

全て未経験領域の部署でしたが、特に印象的だったのが開発部時代。当時は技術者しかいない部署でしたので、皆さんが何を話しているのかもわからなくて。大変でしたが、初歩的なことでも聞けば丁寧に、わかりやすい言葉で説明をしてくださったおかげで、今いろんな知識がついたと思っています。

挑戦と展望

開発部時代から十数年にわたり携わっているプロジェクトでは、これまでIHIが経験したことのないスキームでの業務遂行が求められています。このプロジェクトは開発部が主体で動いており、お世話になった方々が今も担当されているので、調達という立場でその人たちを助けられればという思いが今仕事をする上でのモチベーションになっています。

長期のプロジェクトなので、この先また部署異動があっても、何らかの形で携わっていければと思っています。

メッセージ

IHIでなければ、ここまで続かなかったと思います。それは福利厚生や待遇面に満足しているだけでなく、製品への愛着もありまし、これまでの経験や知識が

業務に活かしている実感があり、今後も会社に貢献できると感じられていることが大きいと思います。そして何より会社全体として、外から来た人を放っておかない、

困っている人がいたら助けようとする風土があることに共感しています。

**K.S.**

31歳 / 2022年入社

航空・宇宙・防衛事業領域
IHIエアロスペース（IA）
基盤技術部
固体モーター技術グループ

前職

二輪自動車パワーユニット開発

IHIでのキャリア経緯

2022年 現職

入社背景

燃焼の応用研究をするために大学ではロケットの研究室に在籍しましたが、自分が実際に乗車できるバイクの仕事をしたいと思い、新卒で自動車メーカーに就職。バイクの排ガス関連の仕様検討・策定に4年ほど携わっていました。

その後、ガソリンエンジンの将来展望に陰りが見えた事をきっかけに、もう一度ロケットがやりたいと思い始めた頃、IHIに勤めていた妻にIAが募集していることを聞いたんです。IAには研究室の先輩も複数在籍して

いましたし、仕事内容にも特に不安を感じることなく応募しました。

入社後の印象

一人の人間が携わることの出来る範囲がとても広い。10年ほど機械工学の分野にいますが、いまだに知らないことがあり、日々勉強の毎日です。

IA独自の技術ノウハウも含め、毎日の業務でいくつもの知識を噛み砕いて吸収し、それらを同時並行でアウトプットに活かす日々は、難しくも楽しいですね。

挑戦と展望

日本の宇宙開発は量産の経験が少なく、開発の考え方・回し方・やり方を改善する必要があると思っています。その時に見習うべきものとして、日本には世界有数の自動車産業が蓄えてきた量産のノウハウと実績がある。自動車業界から転職した私が出来ることとして、そうした提案を続けることで突破できる課題もあると考えています。我々の頑張りや宇宙を利活用することのハードルを下げ、多くの人が宇宙を身近に感じることでできる時代になると良いなど、そう遠くない将来を想っています。

メッセージ

これまで携わってきた製品の中でも、IAでの仕事は一番ロマンがある。自身が携わった製品が世の中に投入される時、テレビ中継を見ながら固唾を飲み、ドキ

ドキしながら見守る。そんな仕事はそうありません。私はもともとロケットが好きでしたが、今いる部署にはそうではない社員も少なくありません。でも、みんな続け

ているうちに好きになってしまったんですよ。ロケット開発は未経験でも、入社してから得られる知識がある。まずは興味さえ持っていれば、その門は開いています。



H.U.

31歳 / 2025年入社

航空・宇宙・防衛事業領域
生産センター 相馬工場
生産技術部

前職

コンサルティング会社

IHIでのキャリア経緯

2017年 生産センター 相馬第二工場
生産技術部
2023年 前職
2025年 現職

入社背景

新卒でIHIに入社して6年3ヶ月ほど工場の生産技術に携わった後、自身の市場価値を高めたいという思いからコンサルティング会社に転職。コンサルタントとして1年半ほど保険や金融関係の顧客を担当した後、現職に至ります。

コンサルティング会社からの転職時には、IHIと自動車メーカーで悩んだ結果、働く環境と人を決め手に、IHIに戻ることに。自身と妻の出身地である東北

の自然に囲まれた環境と、階級の違いやロジック・根拠を重視する会話だけではなく、ラフなコミュニケーションを取ることの出来る環境にも居心地の良さを感じています。

入社後の印象

新卒での入社時よりも、会社として変化しようとする意欲を感じています。具体的には、工場の設備投資への姿勢が強くなっていました。また、一度離れた人間や転職者を受け入れる土壌があることを、会社からも、一緒に

働く現場の人間からも感じています。

挑戦と展望

今携わっているプロジェクトを堅実に成功させていくことですね。長期にわたる大きなプロジェクトなので、意欲と大変さの両方を、日々感じています。

メッセージ

IHIでは、世の中へのインパクトも大きいプロジェクトの最前線に携わることが出来ます。その一方で、自分一人で完結出来ることはありません。社内外部の人とのコミュニケーションが苦手な方にとっては、大変なことも多い

と思います。自身の意見を伝えられる人にとっては、きちんと話を聞いてもらえて、実現しやすい環境です。近しい業界経験者だけでなく、様々な経験とスキルを持つ人材が集まっています。私が今所属している部署としては、

プロジェクト管理や全体把握のスキル、納期管理のような成果物へのコミット力を持つ方が仲間になってくれたら嬉しいです。

**K.Y.**

30歳 / 2025年入社

航空・宇宙・防衛事業領域
防衛システム事業部
機器システム部
艦船搭載機器グループ

前職

航空機整備

IHIでのキャリア経緯

2025年 現職

入社背景

現在所属している艦船搭載機器グループは、主に護衛艦などに搭載される防衛装備品の設計・開発・整備・技術支援を行っています。その中で私はCIWSというシステムの不具合の処置の決定や、入荷から出荷までの工程管理を担当しています。

前職では、航空機の整備をしていました。航空機の生産管理の仕事へキャリアアップを希望していましたがコロナ渦による人材不足の影響もあり、実現が難しくなったため転職を考えました。

航空機の生産管理の仕事は募集がとても少ないので、当時は他にも様々な業界を見ていました。その中でIHIが自分の関心のある仕事を募集していたため、応募しました。

入社後の印象

IHIには様々な知識と経験を持つ人材が集まっています。今いる部署にも航空領域から防衛領域に異動した人がいたり、会話の中であらゆる知識の共有が出来る環境です。自分が頑張りたいと思えば様々な仕事の経験を積めますし、その知識を持って、別の

領域へのチャレンジができることも、IHIの魅力だと感じています。

挑戦と展望

まずは2~3年後に、入荷から出荷までの管理を一人で担えるようになることですね。今はまだ先輩についていただきながら業務を進めていますが、いずれは、防衛領域の業務を拡張できるような仕事に貢献したいと思っています。また、今の部署で知識を蓄えた上で、いつか航空機にもチャレンジしてみたいです。

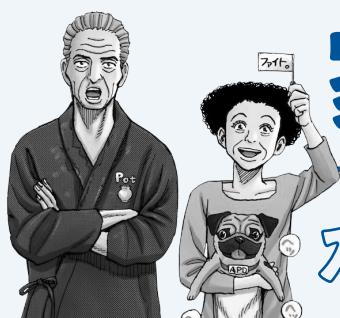
メッセージ

もともとは現場の技術職でしたので、今の職種に応募する時には不安がありました。しかし実際に入社してみると、知識がない中でも先輩や現場の方々がとても暖かく迎え入れてくださり、自分

次第でどんどん成長できる環境であることをとてもありがたく感じています。

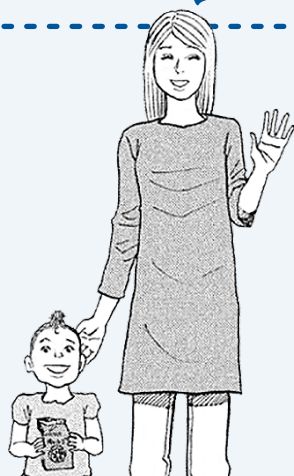
私はまだ入社して半年ですが、今の部署で様々な業務に携わら

せてもらっています。少しでも機械の知識を持っている人でしたら、どんな業界の方もチャレンジ出来る場所だと思います。



家族 からの メッセージ

**Message
from the family**



前職は休暇取得率が高く、働き方の自由度も高かったので、転職への不安はありました。実際に出社頻度は増えましたが、休暇・勤務時間の自由度が高く、在宅勤務も可能なので、家族としてとても助かっています。何より、やりがいを求めているので、本人がますますイキイキと働けていることが一番よかったと思います。

新しい環境で努力する姿を見て、私自身も励みになっています。

M.U.さんのご家族

私がIHIに勤めて5年目の頃に夫から転職の意思を聞き、IHIエアロスペース(IA)への応募を勧めました。IAの落ち着いた雰囲気が合うように感じたこと、また、彼は大学で宇宙機械工学を学んでいたの、IAでその専門性が活かせると思いました。同じIHIグループで働くようになったことで、生活面だけではなく、公私ともに同じ方向を向いて歩んでいるように思えて、心強さを感じています。

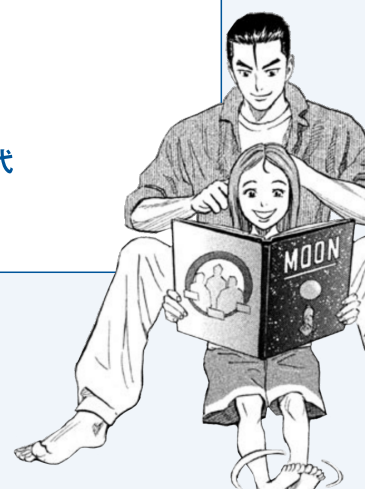
K.S.さんのご家族 / 30代



前職が旅客機整備という専門的な領域でしたので、異業種・異職種を経験するのは良いことだと思い転職には賛成でした。

日々新しい業務に取り組み、知識量の多さに苦労しているようですが、周囲に助けられながら前向きに勉強を重ねているようで安心しています。休暇も取りやすくなりリフレッシュできているところも良いなと感じています。

K.Y.さんのご家族 / 20代



IHI

